

産業労働常任委員会資料

令和6年12月17日

起業・創業の促進と新産業の創出について

産業労働部
新産業課

目次

Chapter01 : 起業・スタートアップ支援施策

「起業プラザひょうご」設置運営事業	4
県内中学・高校の起業家精神養成	5
県内大学と連携した起業人材育成	6
スタートアップチャレンジ甲子園の開催	7
起業家支援事業	8
ひょうご神戸スタートアップファンド	9
スタートアップビザ制度	10
コワーキングスペース開設支援事業	11
ひょうごTECHイノベーションプロジェクト	12
SDGsチャレンジ事業	13
ひょうごオープンイノベーション推進事業	14
アトツギイノベーション創出支援事業「HOJO」	15
ひょうご農商工連携ファンド事業助成金	16
スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市	17

Chapter02 : 情報・成長産業支援施策

成長産業育成コンソーシアム推進事業	18
成長産業試作開発支援事業	19
水素海外展開チャレンジ事業	20
ドローン利活用プラットフォーム	21
ひょうごイノベーション拠点開設支援事業	22
空飛ぶクルマ実装促進事業	23



R6起業・スタートアップ支援施策（ステージ別）

レイターステージ

スケール～上場準備

ミドルステージ

安定収益化～スケール

アーリーステージ

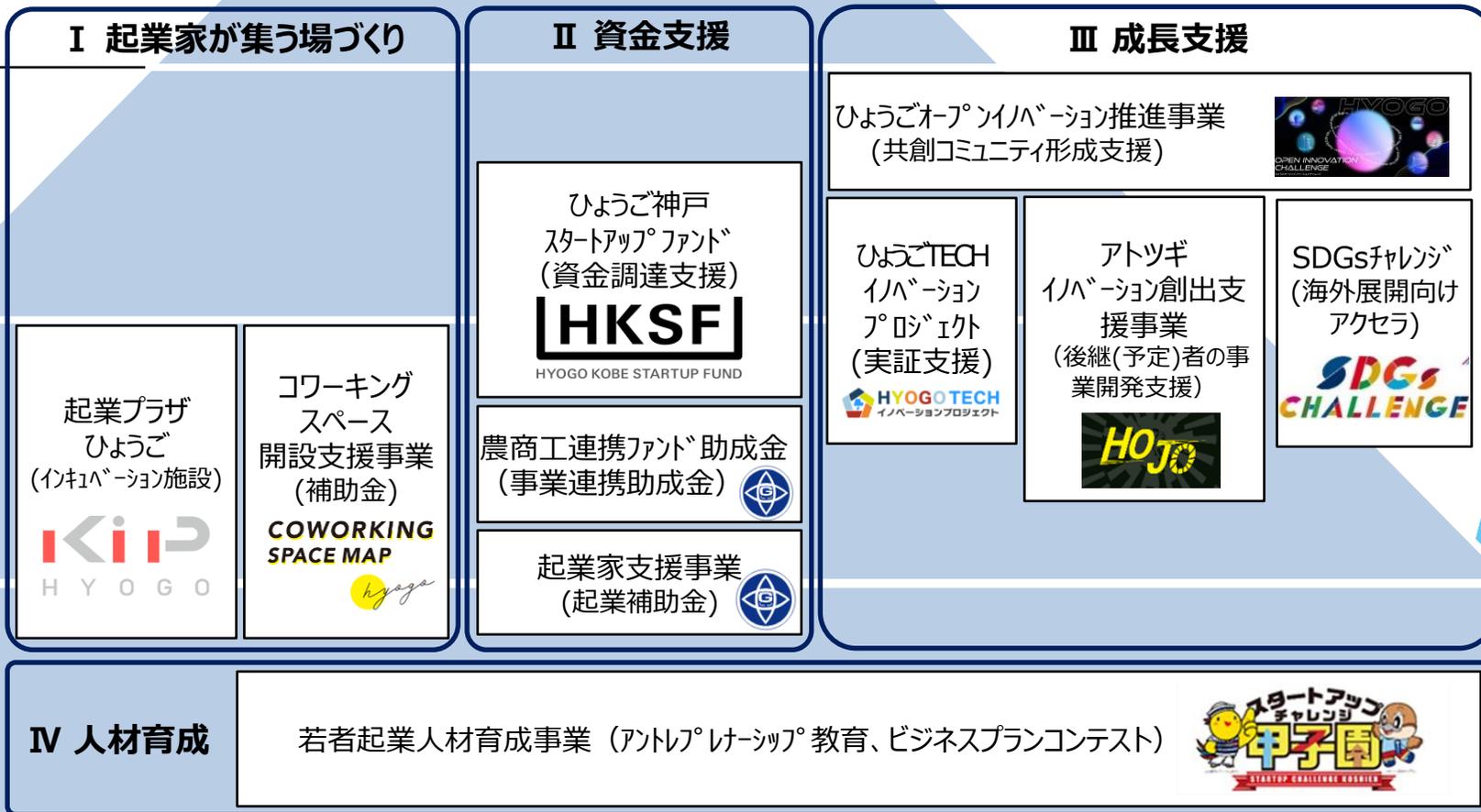
PMF※1検証～収益化

シードステージ

プロトタイプ～PSF※2検証

プレシードステージ

起業家精神の醸成～起業準備



※1 Product-Market Fit:顧客が満足する最適なプロダクト・サービスを最適な市場に提供している状態
 ※2 Problem-Solution Fit:課題に対するソリューションの仮説検証

「起業プラザひょうご」設置運営事業 (R6予算 76,238千円)

- 県内の起業機運を高め、起業希望者にコワーキング・スモールオフィス等の場を提供するとともに、成長をサポートするための起業家同士の交流促進や専門家による助言を提供する拠点として設置。

施設概要

姫路

【会員数】

R4 : 37名 R5 : 43名 R6 : 42名※10月末現在

(播磨・但馬)

姫路市や商工会議所との相互連携により、志向や適性に応じた地元起業を支援

- 開設時期 R2.7月
- 運営委託先 (特非) 姫路コンベンションサポート
- 会員費
 - ・基本会員 : 5,000円 (学生半額)
 - ・ワーキングデスク : 5,000円～
 - ・スモールオフィス : 8,000円～



神戸

【会員数】

R4 : 151名 R5 : 177名 R6 : 198名※10月末現在

(神戸・淡路)

ニーズ・フェーズに合わせたオフィス環境や多彩なイベントを実施。金融機関や海外支援機関とも連携した包括的な支援を実施

- 開設時期 H29.10月 (R2.9月移転)
- 運営委託先 (特非) コミュニティリンク
- 会員費
 - ・基本会員 : 5,000円 (学生半額)
 - ・ワーキングデスク : 5,000円～
 - ・スモールオフィス : 3,000円×㎡

尼崎

【会員数】※スモールオフィス会員のみ

R4 : 7名 R5 : 9名 R6 : 9名※10月末現在

(阪神・丹波)

尼崎市や金融機関等との相互連携による総合的な支援を実施

- 開設時期 R2.7月
- 運営委託先 (公財) 尼崎地域産業活性化機構
- 会員費
 - ・基本会員 : 4,000円
 - ・スモールオフィス : 11,000円～

シンガポール

海外展開を図るプラザ会員や県内スタートアップ等を支援するとともに、現地スタートアップの兵庫県進出も支援

- 連携開始時期 R5.7月
- 連携先 One&Co (JR東日本グループが運営する現地コワーキング施設)

支援実績

※3拠点合計

	R4 (年度末)	R5 (年度末)	R6 ※10月末現在
会員数	195名	229名	249名
イベント開催件数	186回	206回	115回
相談件数	394件	534件	376件

県内中学・高校の起業家精神養成（若者起業人材育成事業：R6予算 18,126千円）

- 社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、県内各地域の中学校・高等学校等に短期プログラムを導入するとともに、高校生を対象としたビジネスプラン作成にチャレンジするイベントを開催。

「ひょうご起業ゼミ」

社会課題から起業アイデアを考える短期プログラムを県内各地域の中学校・高等学校等に導入

- ・導入校数：13校（県内各地域の中学・高校を対象に公募）
- ・受講予定者数：約700名

No	学校名	中学・高校	エリア
1	神戸市立岩岡中学校	中学校	神戸
2	神戸大学附属中等教育学校	中等教育学校	
3	彩星工科高等学校	高校	
4	兵庫県立伊丹高等学校	高校	阪神
5	県立鳴尾高等学校	高校	
6	クラーク記念国際高等学校 CLARK SMART芦屋	高校	
7	兵庫県立大学附属中学校	中学校	播磨
8	姫路市立鹿谷中学校	中学校	
9	明石市立明石商業高等学校	高校	
10	兵庫県立明石城西高等学校	高校	丹波
11	兵庫県立加古川東高等学校	高校	
12	兵庫県立篠山産業高等学校	高校	
13	兵庫県立浜坂高等学校	高校	但馬

「Hyogoビジネスプランブラッシュアップ道場」

日本政策金融公庫主催の「高校生ビジネスプラン・グランプリ」や、兵庫県と大阪府が共催する「スタートアップチャレンジ甲子園」に応募することを視野に、ビジネスプランの作成にチャレンジするイベントを開催

- ・開催時期：R6.8.5、6、26、27
- ・開催場所：起業プラザひょうご(神戸)
KOBE Co CREATION CENTER
- ・参加者数：42名
- ・参加校数：県立長田高校、神戸女学院高等部 等 計16校



起業の基礎を学んだ上で
ビジネスプランを作成

起業事例

- 株式会社オリバイト 代表取締役 有本 佳々里氏
- R4：BizWorldプログラムを関西学院高等部にて受講※
※R4・5に実施したモデル事業
（社会課題解決型教育プログラム「BizWorld」の県内中高への導入）
- R6：起業
起業家支援事業（スタートアップ枠）採択
子供たちが全力でスポーツに打ち込める環境を守るため、企業とのスポンサー契約によってチームの資金難を解決するユーススポーツチーム支援事業「C alliance」を展開



県内大学と連携した起業人材育成（若者起業人材育成事業：R6予算 18,126千円）

- 県内大学と連携し、起業に関心のある大学生等を対象に、各大学が自校の特色を活かした講座を実施することでイノベーションを自ら創出し、在学中もしくは卒業後に起業を検討する学生を育成し、かつ、県内の各大学に波及させ、起業家教育実施導入校増加も図る。

これまでの取組（R2～R5）

神戸大学・兵庫県立大学・甲南大学・武庫川女子大学と連携し、大学生等を対象とした起業人材育成を実施

各大学の受講者数と起業家創出数

	R2	R3	R4	R5	合計
神戸大	19	22	20	15	76
兵庫県立大	-	28	32	12	72
甲南大	-	-	26	21	47
武庫川女子大	-	-	18	23	41
計	19	50	96	71	236
起業数	3	8	15	8	34

起業事例



ASTANE 代表 田中 成美氏

R4：武庫川女子大学にて講座受講
R5：起業

マーケティング戦略立案、研修を通じたWebやSNS等のデジタルマーケティングの伴走支援を展開

R6採択校

公募の結果、下記県内大学と連携し、起業人材育成を実施



・講座修了時に「踏み出せば起業/開業できる状態」を目指すプログラム



・社会の新たな魅力の創出等を目的にスモールビジネス実現を目指すプログラム



・女性が生活を大きく変えない「身の丈起業」を目指すプログラム

スタートアップチャレンジ甲子園の開催（若者起業人材育成事業：R6予算 18,126千円）

- 起業を視野に社会課題解決を目指す学生等の新ビジネスアイデアを発掘する「スタートアップチャレンジ甲子園」を兵庫県と大阪府で共同開催。発表・審査等を通じて、ビジネスプランのブラッシュアップを図り、アントレプレナーシップの機運を醸成。

概要

SDGsの達成をテーマに、マインドの高い学生や起業を志す若手によるビジネスコンテスト

- ・開催時期：R6.11.10（日）
- ・開催場所：起業プラザひょうご(神戸)
- ・対象者：ジュニア部門(中学生・高校生)／シニア部門(大学生～30歳未満)
- ・最優秀賞 特典：①「起業プラザひょうご(神戸)」1年間無料利用券
②大阪産業局若手人材等機運醸成事業プログラム優先参加権など



開催実績

		R4	R5	R6
開催日		R5.3.5	R5.11.12	R6.11.10
場所		起業プラザひょうご(神戸)	ちゃやまちプラザ	起業プラザひょうご(神戸)
本県の応募数		17チーム	33チーム	50チーム
本県の 本大会出場校		長田高校、西宮高校 ランネット・エッジ、神戸大学	雲雀丘学園中学校、加古川東高校 長田高校、西宮高校、神戸大学 関西学院大学	神戸女学院高等学部 加古川東高校、長田高校 神戸大学、武庫川女子大学
Best Innovative Award (最優秀賞)	ジュニア 部門	県立長田高校		
	プラン	ベビーカーの荷掛けフックを使用しても倒れない「転倒防止スタンド」を開発	地域と靴下そして靴下と人をつなぐ通販サイト	規格外になった菊を再利用した墨汁作りと習字体験
	シニア 部門	大阪公立大学 竹森 洸征さん		
	プラン	毎日10分間、オンライン学習機会を提供するプラットフォーム	シロアリによる水素生成事業	ロス品をなくす地産商品ジェラートのOEM製造



R6 長田高校受賞



R6 集合写真

起業家支援事業 (R6予算 207,465千円)

- 地域の需要を創出し活性化を図るため、県内で新たに起業を行う起業家に対し、事業所開設費・専門家経費などの起業に要する経費の一部を助成。(上限100万円、補助率1/2)

R6採択枠一覧

採択枠	一般事業枠		ふるさと枠	若者枠	社会的 事業枠	東京23区 枠	就職 氷河期 世代枠
	スタートアップ枠						
募集期間	R6.4.18~R6.6.28				R6.4.1~R6.5.31		
補助期間	R6.4.1~R7.1.31				交付決定日~R7.1.31		
起業時期	R5.4.1~ R7.1.31	R1.4.1 ~R7.1.31	R5.4.1~R7.1.31		R6.4.1~R7.1.31		
対象事業	地域経済の活性化に資する事業						
	-	革新的なビジネス 手法を用いて経済 成長を牽引し、社 会課題の解決に 取り組む事業	-	「デジタル活 用」の基準を 満たす事業	「社会性」「事業性」「必要 性」「デジタル活用」の基準を 満たす社会的事業（地域 の課題解決に資する事業）	-	
対象者	有望なビジネスプランを有し、県内で起業する者						
	-	創業5年未満で 事業の急成長を 目指す者	県外から 県内への移 住者	R6.4.1現在 30歳以下		東京23区等 から県内への 移住者	就職氷河 期世代
対象経費	起業 経費	100万円以内					
	空家 改修費	100万円以内					
	移転 経費	-	100万円 以内	-	-	市町(一部) の移住支援 金併用が可 能	-
件数	55件 程度	5件	20件程度	30件程度	25件	5件	20件

過去の補助実績

	R4	R5	R6
補助枠	190	190	160
申請件数	904	698	609
補助実施件数	170	152	159

採択者事例

【R6社会的事業枠】
産後ケアハウス Belle助産院
(尼崎市)
「ゆとりを生む子育て」をコンセ
プトに、産後ケア（母親の心身の
ケア・育児サポート）や寝かしつ
け指導を専門とした外来を行う
助産院



主な実績・効果

【支援実績】

- ・ 飲食店や生活関連サービス等、地域に密着した事業者の起業を支援

【県民からのニーズ】

- ・ 例年、**20代~40代を中心に倍率4倍程度の応募**があるなど、高いニーズ
(不採択案件も対象に、商工会議所等とも連携した起業・創業、事業継続支援を展開)

【事業の効果】 ※採択事業者にアンケート実施

- ・ 補助対象は個人事業主が中心だが、**起業5年後の事業継続率は70.7%**
〔参考〕全国平均：約40%
(中小企業白書、個人事業主を含む全事業所)
- ・ 採択事業者（過去11年）の
総売上は約320億円、新規雇用創出は1,820人以上

ひょうご神戸スタートアップファンド (R6予算 -)

- 兵庫県・神戸市が民間企業等と連携し、スタートアップの成長に必要な投資資金を拠出するファンドを設立し、「投資環境の整った起業家の集まる兵庫県」を目指す。

ファンド概要

ファンド運営者 (無限責任組合員)	BIG Impact(株) 
投資対象企業	県内に本社または拠点を有する企業、または、今後拠点を設ける予定のシード期・アーリー期を中心としたスタートアップ ※重点投資分野 IoT、健康・医療、環境・エネルギー、航空・宇宙、SDGs
運用期間	R3.3月～10年間 (最大3年間の延長あり)
投資方法	株式・転換社債等の取得
投資規模	1社あたりファンド総額の20%以内 (その範囲内で再投資可)

ファンド規模・出資内訳

区分	名称	出資額
GP	BIG Impact(株)	0.15億円
LP	(公財)ひょうご産業活性化センター (県2億円、神戸市1億円)	3億円
	兵庫県信用保証協会、(株)三井住友銀行 (株)ゆうちょ銀行、(株)みなと銀行 (株)但馬銀行、(株)池田泉州銀行 シスメックス(株)、(株)神戸新聞社 (株)パソナグループ、(株)新井組	7.7億円
合計		10.85億円

投資実績と主な投資先

投資実績：計17社、総額 約5.6億円 ※R6.11月末時点

主な投資先	投資時期	成果
サグリ(株) 	R3.3月 R6.7月	<ul style="list-style-type: none"> R5.3月にJ-Startup企業に選定。 “衛星データを活用した土壌分析技術及び農地区画化技術”により、R6.3月第6回宇宙開発利用大賞「内閣総理大臣賞」受賞。
(株)Liberaware 	R5.5月	<ul style="list-style-type: none"> R6.7月にファンド1号目のIPOが実現。 R6能登半島地震において輪島市の要請を受け、ドローンによる倒壊家屋や施設内部の調査など初期災害時支援活動を実施。

スタートアップビザ制度 (R6予算 5,000千円)

- 兵庫県・神戸市の連携により、外国人起業家の相談窓口を設置し、英語対応のコーディネーターによるスタートアップビザの申請要件確認、起業支援、生活支援等を行うことで、県内での外国人起業を促進。

制度概要

緩和措置	経産省制度 (H31.3神戸市、R2.8兵庫県 認定)	国家戦略特区制度 (R4.12兵庫県 認定)
創業までの在留期間	1年	6ヶ月以内
在留資格変更	帰国せず可能	在留資格「留学」のみ 帰国せず可能
創業までの在留資格	特定活動	経営・管理
対象分野 (右記いずれか)	① IT、ロボット、健康医療・福祉、環境、物流、水素等新エネルギー（蓄電池含む）、航空（ドローン、空飛ぶクルマ含む）の産業で、高度技術を活用した事業 ② 既存産業の高付加価値化やイノベーションを誘発する事業 ③ 中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展に資する事業（AI、IoT、ロボット）	
入国時の要件緩和	下記要件を上陸から 最長1年間猶予	下記要件を上陸から 6ヶ月間猶予
事務所の要件緩和	・事務所の開設（コワーキングスペース等不可） ・常勤職員を2人以上雇用、又は500万円以上の出資金等	在留期間更新期限（6ヶ月）から最大1年間、コワーキング等での事業所開設も可

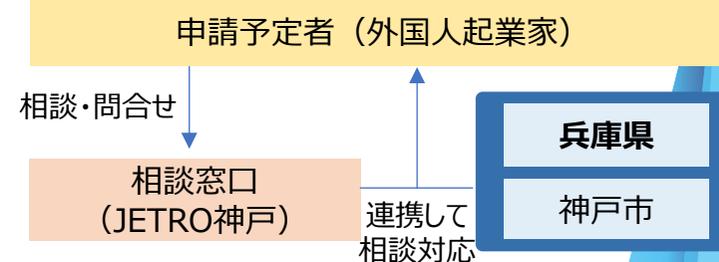
支援実績

	R4	R5	R6 ※10月末現在
問合せ件数	81	97	42
認定実績	2	0	1

主な支援内容

- 相談員(JETRO神戸)は相談内容に応じて、以下のサポートを実施
 - ・ 申請書類の提出・精査支援
 - ・ 起業準備活動期間中の進捗確認や、事業計画に関する助言など
 - ・ 土業・専門家による相談サービスの提供
 - ・ 銀行口座開設、オフィス紹介、生活基盤整備に必要な情報提供 等

【支援フロー】



認定事例

Seyed Mohammad Ali Motahari 氏
(モタハリ・サイド・モハメド・アリ)

【認定日】 R6.6.3

【国籍】 オーストラリア

【事業概要】 医療用カルテやその他医療関係の証明書などを、自動翻訳を通じて外国人居住者や観光客に提供し、医療機関等への提出などを容易にするサービス



コワーキングスペース開設支援事業 (R6予算 13,795千円)

- 地域における起業拠点を創出するとともに、テレワーク・副業等の多様な働き方を実施する起業家等を対象としたコワーキングスペースを新たに開設する事業者等に経費の一部を補助。 ※市町義務随伴のため、随伴制度を有する市町が対象。

制度概要

	運営支援型	整備支援型
補助上限	900万円 (3年総額) 空家活用 + 100万円	550万円 空家活用 + 100万円
補助率	1 / 2 (県1/4、市町1/4) ※人件費は定額	
対象経費	[開設時] 建物改修費 事務機器取得費 [3年間] 賃借料 通信回線使用料 人件費	[開設時] 建物改修費 事務機器取得費

地域別累計補助実績

H28～R6までの累積

地域	件数(件)
神戸	11
阪神南	1
阪神北	6
東播磨	3
北播磨	6
中播磨	1
西播磨	1
但馬	6
丹波	7
淡路	7
合計	49

近年の補助実績

	運営支援(件)	整備支援(件)
R4	新規 0・ 継続 8	4
R5	新規 1・ 継続 5	5
R6	新規 2・ 継続 2	3

支援事例



基地Lab (加古川市)
起業家の交流イベント等を行う古民家を改装したコワーキング施設

ひょうごTECHイノベーションプロジェクト (R6予算 36,496千円)

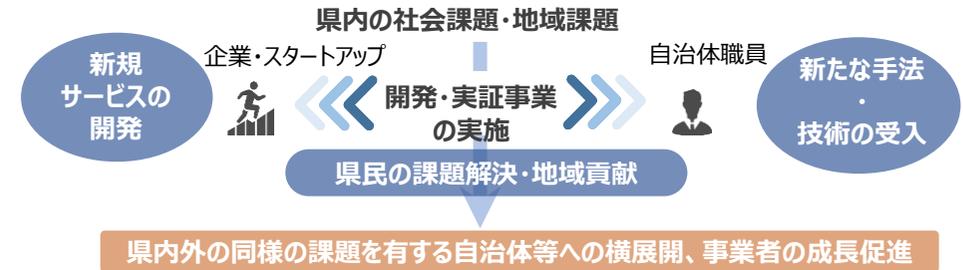


➤ 県内の社会課題をスタートアップ等が有する革新的な技術を活用して解決を図り、その成果を同様の課題を有する県内外市町に横展開する。

事業スキーム

- ・県は実証実験に要する経費を補助 (補助率1/2 最大50万円/件)
- ・R6より、一つのテーマに対して、複数のスタートアップが実証する複合枠を設定。

1 課題の公募・選定	(2月~3月)
2 事業者等の公募・選定	(4月~8月)
3 実証実験	(9月~1月)
4 実施結果の公表・周知	(3月)
5 県内外への成果の横展開	(4月以降)



R6単一枠 10課題

提案元	事業者	課題
西宮市	瀬戸内サニー(香川県)	市民向け防災啓発の見える化・効率化
尼崎市	アップワード(神戸市)	ユースワーカーの情報共有DX
三木市	生活協同組合コープこうべ(神戸市)	免許返納者の生活サービスへのアクセス支援
高砂市	(株)センサー・アクト・ワークス(神戸市)	生活道路における自転車利用者の安全対策
神河町	一般社団法人HITOTO(大阪府)	古民家の活用による地域活性化
朝来市	イマキーナ(株)/朝日航洋(株)(神戸市/東京都)	生活道路における交通安全強化
洲本市	イマキーナ(株)(神戸市)	海水浴場におけるクラゲ侵入対策
南あわじ市	(株)近藤栄一商店(丹波市)	農業における堆肥の臭気対策
県民生活部	TOA(株)(神戸市)	繁華街の客引き対策
農林水産部	Code for Agri(豊岡市)	有機農業の生産見える化

R6複合枠 3テーマ8課題

提案元	テーマ	事業者	課題
加西市	公立小・中学校における教育の充実	(株)スピード(愛知県)	探究学習の授業プログラム開発
		リーフラス(株)(東京都)	生徒の非認知能力見える化、教育効果実証
		LinksAI合同会社(神戸市)	ICT技術活用で教員の授業力向上実証
多可町	介護支援専門員等の業務効率の向上	(株)BSNアイネット(新潟県)	AIによるケアプランのレコメンド機能実証
		(株)ウェルモ(福岡県)	記録支援、緊急事案の所内周知等の自動化
		(株)ゼスト(東京都)	介護支援専門員の訪問ルート構築支援
豊岡市	中山間地域における持続可能な地域づくり	(株)NEXT DELIVERY(山梨県)	地域住民が自ら地域内を配送するスキームの実証
		(株)ラック(東京都)	地域住民が公民館に取りにいづスキームの実証

主な実証成果 (R4、5)

R4 : 6課題 R5 : 9課題 を実証

提案元	課題	実証結果	実証後の横展開
新温泉町×イマキーナ(株)(神戸市)	学校敷地内での鳥獣被害対策	敷地内へのシカ侵入が激減(フン回収量が1/10以下)。植栽や学校農園作物の食害、清掃の負担が解消。	・新温泉町とR5に単年度委託、R6より機材の5年リース契約
県警本部×メディアリンク(株)(東京都)	特殊詐欺対策の推進	アンケートの結果「警戒意識が高まった(77%)」、「被害防止のために行動した(66%)」との回答。	・R6に県警と委託契約。R6.9月より県下全域でシステム運用開始

実証結果の横展開支援(R6)

※ ③、④は、県内に拠点(事業所等)を有することが条件

支援内容	主な実績
① 首長ピッチの開催 [県内市町首長への実証成果を提案]	・R5に実証した9件のうち、2件がR6に予算化
② ひょうご新商品調達認定制度の活用 [県の認定により信用力を高め販路拡大]	・2事業者(イマキーナ、小泉製麻)の商品を認定
③ 展示会へのブース出展 [自治体等への販路拡大支援]	・自治体・公共WEEKに出展 ・12事業者が参加し、計20件の商談に結び付いた
④ ピッチ・マッチングイベントの開催 [民間企業への販路拡大支援]	・R6.12.2に関西経済連合会と共催でピッチイベントを実施 ・2月に神戸商工会議所と共催でピッチイベントを実施予定

SDGsチャレンジ事業 (R6予算 30,000千円)



- 兵庫県・神戸市が連携し、脱炭素社会をはじめとするグローバルなSDGs課題解決を目指すスタートアップに対して、事業構築・海外展開を支援する「SDGs Challenge」を実施。また、脱炭素等気候変動への対応に取り組む海外スタートアップと県内企業等のビジネスマッチング等を実施。

1 スタートアップの海外展開支援

概要

海外展開に向けた目標設定を行うキックオフイベント、海外展開のビジネスプランメンタリング、海外市場の動向について等のレクチャー、成果報告会を実施。

支援実績

区分	採択件数	うち 海外実証数
R4	14件	9件
R5	17件	10件
R6	10件	10件予定

R6採択事例



learningBOX(株) (たつの市)
スキルギャップなどを解決するオンライン学習プラットフォームを提供。欧州への展開に向けて、R6.10月にイギリスで開催された展示会に出展。



(株)PITTAN (神戸市)
肌表面の極微量の汗を分析して、迅速かつ費用対効果の高いヘルスケアモニタリングサービスを提供する。

2 海外スタートアップとのビジネスマッチング支援

概要

脱炭素等の課題解決に取り組む海外スタートアップと県内企業等のビジネスマッチング・実証実験を支援。

支援実績

区分	海外 スタートアップ数	商談件数
R5	7件	30件
R6	(双方マッチング中)	



海外スタートアップによるピッチ
R6.2.2 Meguru Summit



イベントでのビジネスマッチング

Neo Carbons (スイス)
微細藻類の培養によって、CO2を吸収し、代替たんぱく質やバイオケミカルなどを生成するリアクターを開発



ひょうごオープンイノベーション推進事業 (R6予算 10,800千円)

- 兵庫県内企業×県内外スタートアップ等のオープンイノベーションを推進するため、オープンイノベーションに関するイベントの定期開催や2者以上の事業者の共創に向けた協業検討に要する経費の一部を支援。

事業概要

① オープンイノベーションイベント	<p>【イベント名】ひょうごオープンイノベーションチャレンジ2024 【実施頻度】概ね毎月1回程度(年間12回) 【開催場所】起業プラザひょうご(神戸)(10回) 起業プラザひょうご(姫路)(1回) 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ(1回) 【参加対象者】兵庫県内企業、スタートアップ、支援機関、金融機関等 【実施内容】オープンイノベーションセミナー、スタートアップによるピッチ、県内企業によるピッチ、ネットワーキング等</p>
② 協業検討補助金	<p>【対象者】兵庫県内に事業所を有する事業者 【補助額】上限30万円 【補助率】2分の1 【補助件数】10件程度 【対象経費】旅費、会議費、外注・委託費、通信費、その他諸経費</p>
③ マッチング支援プログラム	<p>【プログラム名】ひょうごオープンイノベーションマッチング2024 【参加企業】スタートアップ等との共創・協業を検討する県内企業5社 ・(株)新井組 ・川崎重工業(株) ・白鶴酒造(株) ・三菱重工機械システム(株) ・三ツ星ベルト(株) 【スケジュール】R6.10.9~11.30 スタートアップ等からの協業提案募集 R6.12月上旬 マッチング企業(提案内容)の選定 R6.12月中旬~ 協業に向けたPoCを順次実施 R7.3.12 成果発表会</p>

共創事例

県内企業(建設業:西宮市)×県内スタートアップ(IT:姫路市)

【共創内容】

県内企業の建設現場でスタートアップが開発を進める工事写真帳自動作成サービスの実証実験を実施

県内企業(食品製造業:姫路市)×県外スタートアップ(IT:東京都)

【共創内容】

県内企業の自社商品をスタートアップが提供するメタバース空間を通じて全国・世界へ発信し知名度の向上を実施

県内企業(印刷業:神戸市)×県内スタートアップ(IT:神戸市)

【共創内容】

スタートアップが開発するAIによるインテリア絵画の製作・配送サービスを県内企業の印刷技術を生かして製造し、本格的なビジネス展開をめざす

支援実績

	R5	R6 ※11月末現在
イベント参加人数(累計)	389名	541名
イベント参加企業・団体数	167企業・団体	234企業・団体
協業検討件数	9件	10件超(見込み)



イベントの様子(R6.5.8)
(県内外から100名超が参加)

ARAI GUMI



Kawasaki
Powering your potential



三菱重工
三菱重工機械システム株式会社

MITSUBOSHI

「ひょうごオープンイノベーション
マッチング2024」参加企業



アトツギイノベーション創出支援事業「HOJO」 (R6予算 9,171千円)

- 本業の変革や新市場への参入などに意欲のある県内各地の若手後継者・後継予定者（アトツギ）を発掘し、コミュニティ形成やイノベーション創出の機運を醸成することにより、“地域発イノベーション”が生まれる「アトツギ・エコシステム」の構築を目指す。

事業概要

① プレセミナー・ コミュニティ形成

イノベーションの重要性やアトツギの強み、新規事業開発等に向けたポイント、先行事例等を、専門家や先輩アトツギによるセミナー形式で実施。イノベーション創出に向けた機運を醸成するとともにコミュニティを形成。

【実施回数】 2回
【開催場所】 起業プラザひょうご(神戸)
じばさんびる (姫路市内)
【参加対象者】 県内企業のアトツギ (後継者・後継予定者)、
支援機関、金融機関 等



② アクセラレーション プログラム

イノベーション創出に向け、アクセラレーションプログラムを開催。講座やメンター・専門家との壁打ちを通じて、アトツギ自身の弱みを補完し、強みを伸ばす機会とするとともに、新規事業のビジネスプラン策定を後押しする。

【実施回数】 6回
【開催時期】 R6.8～12月
【開催場所】 起業プラザひょうご(神戸)
【参加対象者】 県内企業のアトツギ (後継者・後継予定者)



③ 最終成果報告会

アクセラレーションプログラムで得られた内容を元に自身が策定したビジネスプランを報告。潜在的なアトツギやその経営者に呼びかけ、更なるアトツギイノベーションへの機運醸成を図る。

【登壇者】 アクセラレーションプログラム参加アトツギ
【参加者】 県内企業のアトツギ (後継者・後継予定者)、
県内企業の現経営者、支援機関・金融機関
【開催時期】 R7.3月ごろ
【開催場所】 起業プラザひょうご(神戸)

R5採択事例

鷲 達也

(有)ワシクリーニング (明石市)



加工証明書やクリーニングカルテとともに洋服を極上の状態で保管する窒素封入サービス無酸素クローゼット“愛着製造所OKINI”を開発。

大西 潤

(株)日東社 (姫路市)



※製品イメージ

マッチのリブランディングに向け、他社と協業して長軸マッチ等の新商品を開発。

その他の参加者もビジネスコンテストへの積極的な出場や新規事業開発への継続的な取組み等活発に活動中。

支援実績

	R6 ※11月末現在
プレセミナー参加人数 (累計)	90名
アクセラレーションプログラム参加人数 (累計)	63名

ひょうご農商工連携ファンド事業助成金（R6予算 - ）

- 兵庫県内に拠点をもち中小企業者等と農林漁業者の連携体向け助成金。農商工連携に取り組む「研究開発」・「販路開拓」にかかる事業費を支援。（最長2年）

事業イメージ



新規採択件数

R4	R5	R6
3件	5件	9件

R6採択事例

採択連携体	事業名
(株)元気工房さよう【佐用町】 × 佐用もち大豆振興部会 【佐用町】	佐用もち大豆新商品開発事業 (大豆ミート・フリーズドライ)
ちょうけいじ農園【淡路市】 × mochitsu motaretsu (モチツモタレツ)【洲本市】	淡路島産の無農薬・有機栽培 ハーブを活用した乾燥・精油加工 商品の開発

助成金概要

区分	実施内容
助成対象	兵庫県内の中小企業者等と農林漁業者の連携体 (単独申請は不可)
助成内容	兵庫県内の農林漁業資源を活用した新商品の開発、 新サービスの提供のために取り組む事業
対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ●研究開発費 (専門家謝金・旅費、原材料費、機械装置・ 工具器具費、委託費、産業財産権取得費等) ●販路開拓費 (試作品出展等のための展示会等会場費・出展料、 市場調査・技術コンサルタント料等。 なお、販路開拓のみの事業は対象となりません。)
助成率	助成対象経費の3分の2以内
助成限度額	400万円以内（2カ年を通じた総額）
助成期間	最長2年

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市 (R6予算 -)

- 内閣府が、文部科学省、経済産業省等と連携し、世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステムの拠点形成とその発展を支援する「スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」に関して、R2.7.14付で、京阪神3拠点都市（ひょうご神戸・大阪・京都）がグローバル拠点都市に選定。

世界に伍する
スタートアップ・エコシステム
拠点都市形成戦略

<国のゴール>

- ① スタートアップの創出 ② スタートアップの成長 ③ 起業家の聖地に
(ユニコーン) (海外起業家の誘致)

グローバル拠点都市 (4拠点)

スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム
(東京都、川崎市、横浜市、和光市、つくば市、茨城県など)



Central Japan Startup Ecosystem Consortium
(愛知県、名古屋市、浜松市など)



大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム
(大阪府、大阪市、京都府、京都市、兵庫県、神戸市)



福岡スタートアップ・コンソーシアム
(福岡市など)



※グローバル拠点都市に準じる都市として「**推進拠点都市**」を同時に4拠点選定

- ・札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会（札幌市など）
- ・仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会（仙台市など）
- ・広島地域イノベーション戦略推進会議（広島県など）
- ・北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム（北九州市など）

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

●ひょうご神戸でのスタートアップエコシステムの構築に向けて、
多様な取組を展開。

各会員による支援策の展開・相互送客

- ・会員57団体による140以上の支援施策
- ・会員間による施策共有や相互送客を実施

チャレンジャー交流会

- ・参加者約80人/回のコンソ主催ネットワーキングイベント
- ・起業家×エコシステム関係者のイベントを四半期ごとに開催

会員連携事業の展開

- ・県市それぞれの委託事業受託者同士での交流会を実施
- ・県市、県と金融機関などの連携イベントの開催

拠点連携イベントや日常的な情報交換

- ・拠点会員間での連携イベントや事業を随時展開
- ・起業プラザひょうごやANCHOR KOBEなどの拠点での交流

成長産業育成コンソーシアム推進事業 (R6予算 16,974千円)

- 成長が見込まれる分野に重点化した活動(新技術・新事業に成り得る技術課題の抽出、調査、実用化など)の推進や、分野毎に創出されたテーマについて、地元の県内大学等の専門家数名と最先端の産業・技術動向等の優れた知見を有するアドバイザーを県内外から配置。

次世代成長産業4分野

ロボット・AI・IoT

航空・宇宙

環境・水素等新エネルギー

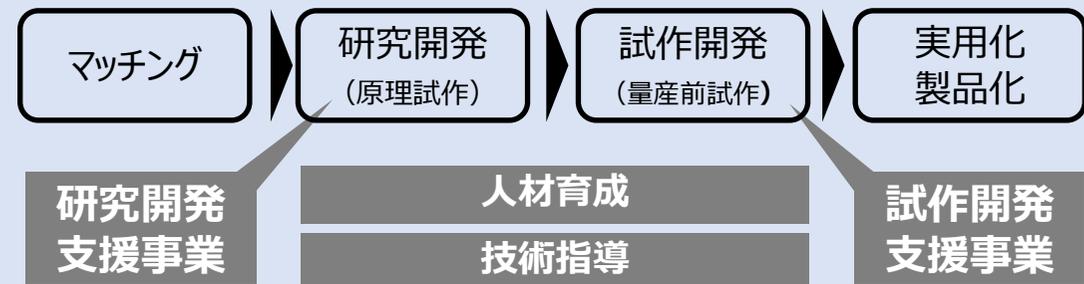
健康・医療

中小企業に対する各種支援

人材育成から技術指導、試作開発まで一貫支援

- ①プロジェクト企画会議の開催
- ②ネットワーキング交流会の開催
- ③企業コンサルティングの実施
- ④全体成果発表会の開催

【開発フロー】

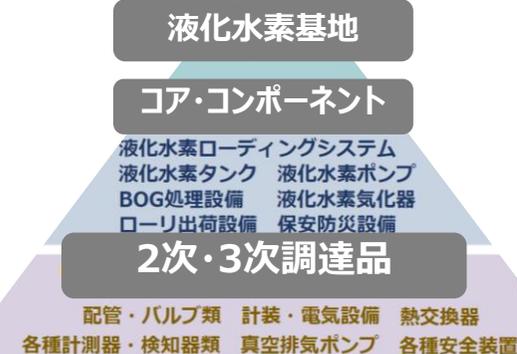


【参考】水素産業の構造 (液化水素基地の例)

水素関連産業は今後高い成長が見込まれるとともに、**設備・機器類など裾野が広い産業**であり、中小企業の水素関連産業への**参入や事業拡大を促進**するため、産官学による成長産業育成コンソーシアムを核に各種支援を展開

【水素サプライチェーン構成の課題】

- 中堅・中小企業が得意とする製品群が数多く存在するも、実績が少ない



小型燃料電池システム
阪神機器(株)

県内企業が強みを有する製品群

成長産業試作開発支援事業 (R6予算 30,000千円)

- 成長産業分野への企業参入を促進し、成長産業の集積を促進するため、(公財)新産業創造研究機構(NIRO)が運営する「成長産業育成コンソーシアム」の枠組みを活用して新製品の社会実装をめざす中小企業の支援を実施。

事業内容

実用化・製品化に不可欠な試作開発を支援

新製品の**試作開発経費**（試作開発に伴う試験費用等を含む）を支援（補助金額：300万円（上限）、補助率：1/2）

対象分野

①航空・宇宙 ②環境・水素等新エネルギー ③健康・医療 ※分野共通の製品（半導体等）も対象

採択件数

R4			R5			R6		
航空・宇宙	環境・新エネ	健康・医療	航空・宇宙	環境・新エネ	健康・医療	航空・宇宙	環境・新エネ	健康・医療
3件	4件	3件	2件	5件	3件	2件	3件	2件
計10件			計10件			計7件		

R6採択事例

プロジェクト名	採択事業者	プロジェクトの概要
航空宇宙産業向け射出成型機用HIPシリンダーの試作開発	(株)城洋	高耐摩耗の加熱筒(シリンダー)の新規開発
3kW級水素燃料電池発電システムの試作開発	阪神機器(株)	幅広い発電ニーズに対応する3kW級水素燃料電池発電システムの試作開発
耐腐食表面処理ステンレスタンクの開発	マルイ鍍金工業(株)	腐食環境に対応した表面処理を行ったステンレスタンクの試作開発
腹腔鏡下手術における臓器牽引クリップの開発	金井重要工業(株)	腹腔鏡下手術において使用する汎用性と把持力を備えた臓器牽引クリップの開発

水素海外展開チャレンジ事業 (R6予算 12,282千円)

- ▶ インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化。

事業概要

【対象】水素関連製品の海外事業展開に取り組む県内企業

【採択件数】10社採択 (うち出展4社)

【支援内容】

- ・水素分野の専門家、コーディネーターによる伴走支援の実施
- ・展示会出展・視察に係る経費の支援

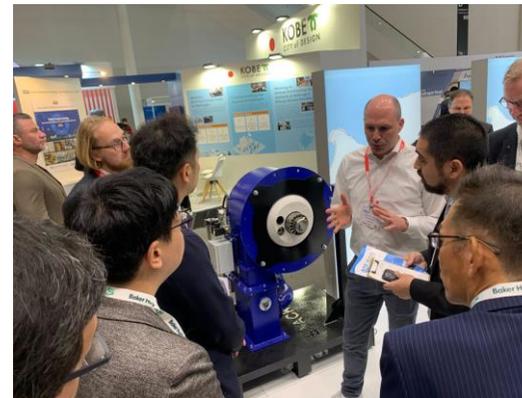
【実施内容】

- ・水素の市場、世界動向の説明等の研修
- ・マーケティング研修
- ・英語プレゼン研修
- ・国内展示会出展支援、海外展示会出展支援
- ・商談のアフターサポート

県内出展企業	概要
阪神機器(株)	小型燃料電池システム
(株)山本電機製作所	液体水素用センサー
(株)神戸工業試験場	水素吸蔵合金
高石工業(株)※	耐水素用ゴム製品

※本社は大阪府茨木市

海外出展企業例	概要
Airbus社	航空機製造
H2CoreSystem社	水電解システム
AIR PRODUCTS社	水素製造
German Aerospace Center	ハンブルク州の外郭水素ハブ化の推進



ブレーメン州との意見交換



展示会場

主な事業スケジュール

5月～6月	採択企業の公募・選定
7月	企業間マッチングシステム研修
8～9月	海外水素動向研修/マーケティング研修/英語プレゼン研修
10月23日～24日	Hydrogen Technology EXPO 出展/視察支援
10月25日	ECOMAT(研究開発センター)訪問・見学
11月～2月	商談進捗フォロー
2月	H2&FCIキスポ (於:幕張メッセ) 出展支援

Hydrogen Technology EXPO

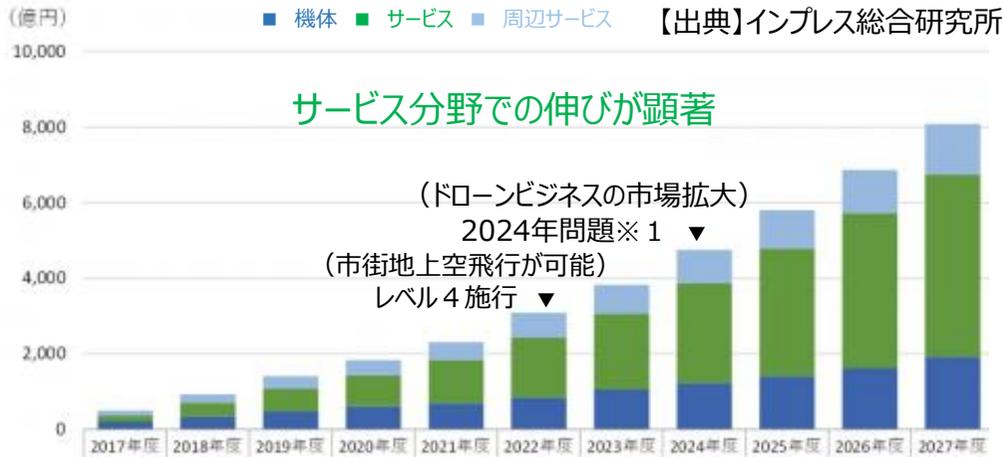
ドイツ国内で毎年開催される水素関連技術に特化した欧州最大規模の水素技術展示会

例年600社以上が出展し、来場者数は世界中から15,000名に及ぶ

ドローン利活用プラットフォーム (旧：ドローン社会実装促進実証事業) (R6予算 -)

➤ ドローンを用いた社会課題の解決に資する実証実験を支援することで、次世代産業の創出と県民の安心・安全な暮らしを目指す。様々な分野で実証を進めた結果、民間主体でドローンの活用が進みつつあることから「実証」の形から、より「実装」のニーズに即したプラットフォームを(公財)新産業創造研究機構(NIRO)内に組織し、次世代成長産業支援の一環として対応する。

ドローン市場予測



※1 物流ドライバーの労働時間規制開始
 ※2 75歳以上の後期高齢者が急増

経緯と方向性

ステージ1 R1~

先行的利活用事業：ドローンの活用可能性を探る

ステージ2 R4~

[産業労働部] 社会実装促進実証事業：社会実装の可能性を探る
 [危機管理部] 防災分野での活用検証

ステージ3 R6~

これまでの知見（関係者ネットワーク、技術的ノウハウ）を踏まえた新たな方向性
 ドローン利活用プラットフォーム：次世代成長産業の振興を図る

ドローン利活用プラットフォームの立上げ

事務局：NIRO
 情報共有/情報交換/コーディネート/マッチング

ドローン事業者
 メーカー/通信事業者/サービス事業者/スクール

ユーザー会員（一般企業）

団体会員（自治体、商工会議所等）

既に多くの案件が進行中

ドローン家電ができないか？
 点検を合理化できないか？
 データ管理を簡略化できないか？
 ドローン回収用マーカが開発できないか？
 鳥獣駆除が出来ないか？

R6.10月末時点 会員数106社

これまでの成果

- ① 実証事業を通じてNIROを中核にドローンコミュニティが形成
- ② 第1回ドローンサミットの本県開催 R4.9月 主催：内閣官房・兵庫県
- ③ 採択事業者による社会実装



R3 八子の巣駆除



R4 道路舗装調査

ひょうごイノベーション拠点開設支援事業 (R6予算 35,382千円)

- 県内で新たに高度IT技術やその他の高度技術（ライセンス、フードテック、バイオテクノロジーなど）を用いた事業所を開設する事業者等に対し、立上げに必要となる経費を補助。※市町義務随伴のため、随伴制度を有する市町が対象。

制度概要

対象経費	補助期間	IT等事業所開設
建物改修費	開設時	1,000千円
空き家改修の場合		+ 1,000千円
事務機器取得費		500千円
賃借料	3年間	600～900千円/年 ※地域により異なる
通信回線使用料		600千円/年
人件費 (高度人材)		2,000千円/人・年
補助上限額 (3年間)		12,000千円
空き家改修の場合		13,000千円
対象地域		全県
補助率		1/2 (県1/4、市町1/4) ※人件費は定額 (県:市町=1:1)

地域別累計補助実績

地域	件数(件) ※旧制度含む
神戸	33
阪神南	0
阪神北	5
東播磨	0
北播磨	6
中播磨	3
西播磨	6
但馬	16
丹波	10
淡路	7
合計	86

H25～R5までの累積

近年の採択実績

年度	件数(件) ※旧制度含む
R4	10
R5	9
R6※	6

※12月から2次公募開始

支援事例



(株)Godot (神戸市)

行動科学とAIによる社会課題解決を目指すディープテック



(株)MarineSL (神戸市)

船用工業メーカー向けの船舶の部品需要予測&営業支援システムの開発・提供



イッセンシャルエッジ-(株) (養父市)

独居高齢者の孤独死防止につながる「見守り電気」等、ソリューション型の商品を販売



(株)海空 (淡路市)

映像制作、イベント企画を担い「伝わる」映像で淡路島をエンタテインメント空間に変える

空飛ぶクルマ実装促進事業 (R6予算 90,433千円)

➤ 万博後を見据えた県内産業振興のため、民間企業による県内フィールドを活用した空飛ぶクルマの実証事業等を支援。

R6補助内容

区分	兵庫県・大阪府枠	兵庫県枠
対象者	兵庫県・大阪府域で事業実施	兵庫県域で事業実施
対象事業	(1) 飛行実証等ビジネス化準備事業 (実機を用いた実証実験 等)	
	(2) ビジネスモデルの検証事業 (技術検証等の初期検討 等)	
	-	(3) 離着陸場整備の調査、設計事業
対象経費	(1)および(2) 補助事業の実施に直接必要な経費 (3) 補助事業の実施に直接必要な経費 + 設計費	
補助額上限	(1) 30,000千円 ※兵庫県・大阪枠は大阪府とあわせて 60,000千円 (2) 5,000千円 ※兵庫県・大阪枠は大阪府とあわせて 10,000千円 (3) 10,000千円	
補助率	兵庫県1/4、大阪府1/4	1/2

※ 上記に加えて、神戸市と大阪市との連携（前年に引き続き）も実施

R6採択事例

事業者	事業概要	主な実施内容
丸紅 (株)	空飛ぶクルマの運航事業実現に向けた検証調査	インバウンド・富裕層の需要調査 ・昨年度選定した約30の有望ルートを中心に、インバウンド・富裕層の需要調査を実施。 離着陸場適地調査 ・県内における離発着場の適地調査を実施。
エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン (株)	空飛ぶクルマの医療分野の活用検討	医療分野における有用性検証 ・医療関係者、医薬品等を輸送するシミュレーションを実施。
兼松 (株)	神戸WF・但馬城崎における離着陸場設置検討調査	昨年度からの深堀検討調査・環境アセスメント予備調査 ・神戸WF(ウォーターフロント)エリアおよび城崎における事業構想 (案) を策定。 ・神戸WFエリア、城崎における環境アセスメント (案) を作成。 城崎まちづくり構想を踏まえた空飛ぶクルマの活用検討 ・導入ビジョン (案)、導入に向けたロードマップ (案) の策定。

兵庫県ロードマップ



【補助件数】 R5 : 6事業 R6 : 6事業



兵庫県